不才多 森

杉並区立 杉森中学校 学校だより 第314号 平成23年9月30日 平成23年度 第5号

「地域と共に成長する杉森生を!!」

校長 大橋 亮介

学校は、子どもたちに情報を取捨選択し、 物事を考え、判断し、行動・実践する力をといるのをが、である。しかしることが重要である。しかしること、学力を高めること、思考力・判断力を高めること、思考が大切である。最災以切であることをも、おるのにという集団だけでなく、学校という集団だけでなく、学校という集団だけでなく、学校という集団だけでなく、学校という集団だけでなく、 会・地域という生活環境の中で意識を高めなければならない。

先日、杉森中学校震災救援所訓練が行われ、本校の中学生レスキュー隊、一般生徒も参加した。杉並区では、震度5強の地震が発生した場合、震災救援所を開設することになっており、本校も救援所として指定されている。2地区の町会から多くの方々に参加いただいたが、高齢者の方が比較的多く、残念ながら大人の人数に比べ中学生の人数が少ない。

近年、高齢化が進む中、災害時などで地域の力として期待されているのは、中学生である。中学生自身の身を守るのは自分でありの際の安全確保も大切である。次に自分の判断し、行動に移せることも重要である。行動に移せるようになるためには、日頃より地域のことを知る必要がある。今回の世での顔をおりになるにもなる。また、どうのようなは、町内に対ることにもなる。機能になっているかを知ることにもなる。

これからの社会・地域を築くために大切なことは、学校・地域・家庭が協働して、「地域が育てる中学生」「地域と共に成長する中学生」を目標に、積極的に中学生に関わっていかなければならない時代である。

~ 9月の活動アルバム ~



















- 〈 10月の予定 〉
- 5 (水) 杉教研 幼小中合同研究会
- 7 (金) 進路説明会(3年)

ピアノリサイタル(分化活動委員会)

【1年 移動教室】13(火)~14(水)

さがみ湖プレジャーフォレストに一 泊して、飯ごう炊さんを行いました。

嵐山に登った後、午後にはいよいよ夕 食づくり。班ごとによく協力し、できあ がった食事のおいしそうなこと!

(写真左上から)

- 校庭に集合
 嵐山山頂から見た相模湖(水 が濁っていた)
 ඛ④ 嵐山山頂にて
- ⑤ 飯盒炊さんの様子 ⑥ キャンプファイヤー
- ⑦ 熱々のピザ(2日目昼食)⑧ ほかほかのパン(2日目昼食)⑨ 2日目昼食の風景

【 学校公開 】 15 (木) ~22 (木)

本校の保護者、地域の小学校の保護者 と小学生、地域の方々に、普段の学校生 活をご覧いただきました。

(写真左上から)

- ①家庭科 ②美術 ③数学(電子黒板を使って)
- ④⑤ 音楽 (パート毎に自分たちで練習)
- ⑥ 参観風景

【 生徒会役員選挙 】 2 1 (水)

"自由と責任"の伝統を引き継ぐ大切な選挙。立候補者も有権者も、皆、真剣に臨んでいました。

【 給食試食会・学校給食運営協議会 】13(火)

49名の方が参加され、和やかに、賑 やかに試食会を行いました。その後、協 議会による意見交換を行いました。

【 震災救援所訓練 】 25 (日) 一地域町会主催 - 起震車・AED・三角巾法等の訓練を行いました。体育室で、畳一畳分の割当場所を体験した後、炊出しのカレーを試食しました。

- 1 1 (火) 中間考査
- 12(水)中間考査
- 21 (金) 合唱コンクール
- 24 (月) いのちの教育
- 26 (水) 出張音楽教室 (3年)
- 28 (金) 理科教室 (2年)

学習確認テスト(3年)

31 (月) コミュニケーション授業 (3年)